

あらかじめ、学位記に記載する以下の項目を、確認します。

(氏名・生年月日・本籍)

Please confirm your name, date of birth and nationality that will be written on the diploma.

- ・氏名は、楷書で丁寧に「自署」してください。
- ・旧字体を使用している場合も、戸籍のとおりに入力してください。
- ・外国籍の方は、パスポートのとおりに入力してください。

Complete the form in print. Your name must be spelt the way it appears on your passport.

様式 乙-1

西暦20 年 月 日

この年月日は記入しないでください  
Do not fill-in the date here.

岡 山 大 学 長 殿

指導教授承認印

成  
瀬

ふりがな おかだいたろう

氏名(自署) 岡大太郎

本 籍 岡山県

生年月日 西暦1986年 1月 1日生

提出の際、必ず指導教授に承認印を受ける必要があります。

Needs to be sealed by your professor before submitting the application

## 学 位 申 請 書

このたび、岡山大学学位規則の規定に基づき、学位論文等を添えて  
博士(医学)学術)の学位授与を申請します。

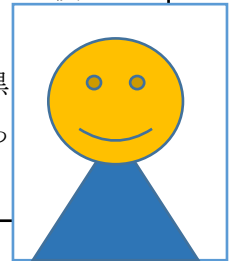
記

- 1) 学位論文
- 2) 参考論文(任意)
- 3) 学位論文の要旨(様式 乙-2)
- 4) 論文目録(様式 乙-3)
- 5) 履歴書(様式 乙-4)
- 6) その他必要書類(様式 乙-5, 6 他)

(写真貼付)

縦 5 cm x 横 4 cm

白黒  
どちら



以上

・「学位論文の要旨」、「論文目録」などに記載する「論文題目」は、提出される学位論文に印字されている論文題目と一致させてください。  
(大文字・小文字・斜体等の表示も一致させてください。)

The titles of “Abstract of the Doctoral Dissertation”, “List of Publications”, and the other papers must correspond to the way they appear on the published journals. (Capitals, lower case, and italics, etc.)

様式 乙-2

## 学位論文の要旨

学位論文の題目:[ **Cerebellar Blood Flow and Gene Expression in Crossed Cerebellar Diaschisis after Transient Middle Cerebral Artery Occlusion in Rats** ]

(和訳:ラット一過性中大脳動脈閉塞モデル)

英語論文の題目には和訳を付し、( )をつけてください。  
Please translate the English title into Japanese and write it in parenthesis.

指導教授:成瀬恵治 教授

旧姓:岡大太郎→改姓後:  
鹿田太郎の場合 「鹿田(岡大)太郎」と記入してください。  
New family name (Maiden name) First name

申請者氏名:[ **岡大太郎** ]

共著者氏名:[ **鹿田次郎, 津島三郎, Thomas Sean Connery, 成瀬恵治, 山本 花** ]

著者名は日本語(外国人はアルファベット)で全員の名前を記入。(漢字圏は漢字で記入)  
Write all authors' names. Write in Japanese or Kanji for those who have Kanji names. Write using the alphabet for others.

掲載誌名: **International Journal of Molecular Sciences 21 (11); 4137(1-13), 2023**

キーワード: アポトーシス、脳血流、交叉性小脳機能障害、虚血性脳卒中、酸化ストレス

※学位論文の要旨を日本語 400 字程度(日本語の記入が難しい外国人留学生の場合は英語 220 語程度)にまとめて、枠内に記入してください。

(フォント/日本語:明朝体, 英語: Century, サイズ/10.5 ポイント)

脳梗塞をはじめとするテント上の障害が対側小脳の脳血流や代謝に影響を及ぼす病態は **crossed cerebellar diaschisis (CCD)** として知られている。ラットの中大脳動脈閉塞(MCAO)モデルを用いて、.....

..... また、対側小脳皮質で酸化ストレス関連分子の発現亢進とアポトーシス細胞の増加を認めた。

ラット MCAO モデルにおける局所脳虚血は、CCD により酸化ストレスやアポトーシスに関連した遺伝子の発現変化をもたらすことが示された。

相互参照を設定しています。  
文字の上にカーソルを合わせて、F9キーを押してください。

様式 乙-3

申請者氏名: 岡大太郎

## 論文目録

### 学位論文

学位論文の題目	Cerebellar Blood Flow and Gene Expression in Crossed Cerebellar Diaschisis after Transient Middle Cerebral Artery Occlusion in Rats		
掲載誌名	[ International Journal of Molecular Sciences ]		
<input type="checkbox"/> 掲載予定	※論文採択を証明する書類(e-mailを含む)を添付		
<input checked="" type="checkbox"/> 掲載済	※以下の欄に、巻・号・ページ・出版年月・DOIを記入		
Volume	Issue	Pages	Date of publication
21	11	4137(1-13)	2023年6月
DOI:	doi.org/10.3390/ijms21114137		

### (掲載誌について)

掲載誌の公表形態 ※ISSNとIFを記入		Print版	Electronic版
	ISSN	—	1422-0067
	インパクトファクター	4.556	
集録されている 論文目録に <input checked="" type="checkbox"/> 印	<input type="checkbox"/> Current Contents	<input type="checkbox"/> EMBASE	<input checked="" type="checkbox"/> Pubmed

### (共著者について)

該当項目に <input checked="" type="checkbox"/> 印	<input type="checkbox"/> 単著	<input checked="" type="checkbox"/> 共著
複数筆頭著者の有無に <input checked="" type="checkbox"/> 印	<input type="checkbox"/> 有(氏名:○○○○)	<input checked="" type="checkbox"/> 無
(筆頭著者の氏名)	岡大太郎	
(共著者の氏名と人数)	鹿田次郎, 津島三郎, Thomas Sean Connery, 成瀬恵治, 山本花	
	人数: 5名(申請者を除いた人数, 11名以上は理由書添付)	

該当項目にを記入してください  
Tick box where applicable condition

様式 乙-3(2)  
申請者氏名: 岡大太郎

## 論文目録(2)

参考論文 (□有・無)

参考論文の題目	※添付する参考論文の題目と完全に一致させてください		
掲載誌名	※掲載誌名は略さないでください		
<input type="checkbox"/> 掲載予定	※論文採択を証明する書類(e-mailを含む)を添付		
<input type="checkbox"/> 掲載済	※以下の欄に, 巻・号・ページ・出版年月・DOI を記入		
Volume	Issue	Pages	Date of publication
			yyyy 年 mm 月
DOI:			

## 履 歴 書

## 学 歴

西暦 年 3月	〇〇県立〇〇高等学校	卒業
西暦 年 4月	〇〇大学医学部医学科	入学
西暦 年 3月	同上	卒業
西暦 年 月	第△△回医師国家試験合格(医籍登録 第△△△△号)	

## 研究歴

西暦 年 月 日	研究生 岡山大学医学部 〇〇〇講座
西暦 年 月 日	
西暦 年 月 日	研究生 岡山大学医学部(〇〇〇〇〇)
西暦 年 月 日	
西暦 年 月 日	医 員 岡山大学病院 〇〇〇科
西暦 年 月 日	

## 職 歴

西暦 年 月 日	医員(研修医)岡山大学病院 〇〇〇科
西暦 年 月 日	
西暦 年 月 日	医員 岡山大学病院 〇〇〇科 (再掲)
西暦 年 月 日	
西暦 年 月 日	〇〇病院 〇〇科に勤務 現在に至る
西暦 年 月 日	

該当項目にを記入してください  
Tick box where applicable condition

## 賞 罰 (□有・□無)

西暦 年 月 日	第〇〇回 〇〇〇〇〇 にて 〇〇賞を受賞
----------	----------------------

上記のとおり相違ありません。

西暦20 年 月 日

学位申請書類を提出する月の末日を記入してください

Please fill in the last day of the month when applicant is qualified.

9月25日付学位授与・・・2024年6月30日

Degree conferment 9/25...The last day of application month will be 6/30

3月25日付学位授与・・・2024年12月31日

Degree conferment 3/25...The last day of application month will be 12/31

共著者の承諾書

成  
瀬

西暦2024年11月1日

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科長 殿

共著者氏名(自署) 鹿田次郎

下記共著論文について、**岡大太郎**氏が学位論文として申請すること、及び本論文を自らの学位論文として使用しないことを承諾します。

また、学位申請者が学位論文を岡山大学学術成果リポジトリにおいて公開することを共著者として承諾します。

記

学位論文の題目(共著論文の題目)

**Cerebellar Blood Flow and Gene Expression in Crossed Cerebellar Diaschisis after Transient Middle Cerebral Artery Occlusion in Rats**

共著者氏名(申請者を含む全員の氏名)

筆頭著者: **岡大太郎**

共著者: **鹿田次郎, 津島三郎, Thomas Sean Connery, 成瀬恵治, 山本 花**

掲載誌名: **International Journal of Molecular Sciences**

以上

(注意事項)

※共著者氏名欄の署名は、**必ず共著者本人が自署してください。**

※共著者が、海外を含む遠隔地への在住等にかかわらず、必ず学位申請期間内に提出してください。

※岡山大学学術成果リポジトリについては、次のアドレスによりご確認ください。

<http://ousar.lib.okayama-u.ac.jp/ja>

該当項目に☑を記入してください  
Tick box where applicable condition

様式 乙-6

学位申請者について Information of the Applicant

教育研究分野名 Department	システム生理学
氏名 Applicant Name	岡大太郎

連絡先等について Notification of "Doctoral Dissertation" Defense Schedule and Contact Information

連絡先名 ※日中連絡がつくところ	岡山大学 システム生理学	
電話番号 Phone number	086-223-7151 (内線)	0123 <sup>Extension</sup>
携帯電話 Cellular phone number	080-1234-5678	
学位審査不可能日の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無

(審査不可能日と、その理由を記入) Inconvenient days for Defense

毎週月曜日: 外来診療を担当しているため。  
2月1日-2月3日: 日本〇〇学会に参加するため(移動日含む)。

- 注1) 学位審査日は、審査委員のスケジュールが最優先となります。不可能日を記入されていても、**審査委員の都合に合わせていただく場合があります**ので、ご承知ください。
- 注2) 学位審査日は、申請者にお知らせする約1週間前に「学位審査日程(案)」を作成し、各審査委員宛に通知の上、確定します。**各審査委員に「学位審査日程(案)」を通知した後は、申請者の都合による変更はできませんのでご注意ください。**

大学院担当確認欄  上記(注2)の説明  外の審査不可能日の確認

**(様式乙-3の注意点)**

**「学位論文について」**

■掲載誌の公表形態

Print 版 …印刷物として公表されるもの

(Web 速報で公表の後,印刷物として公表されるものも含まれます)

Electronic 版…公表形態が Web により公表されるもの

■ISSN (International Standard Serial Number, 国際標準逐次刊行物番号)

ISSN は,逐次刊行物を識別するための国際的なコード番号です。逐次刊行物にはすべて付番されています。(例:'Science'誌の ISSN は 0036-8075)

■「インパクトファクター」と「集録されている論文目録」の調べ方

当研究科の次のサイトに, Web による検索方法の一例を掲載しています。

[https://www.mdps.okayama-u.ac.jp/wp-content/uploads/2021/11/mokuroku\\_kensaku\\_20170606.pdf](https://www.mdps.okayama-u.ac.jp/wp-content/uploads/2021/11/mokuroku_kensaku_20170606.pdf)

■掲載予定の場合

論文採択を証明する書類の**本紙**を添付してください。電子メール又は PDF ファイルによる通知の場合は,全文をプリントアウトしたものを添付してください。

※論文受理レターで次項に該当する箇所に, マーカーで下線をつけてください。

【アクセプトする旨を記述した部分, 雑誌名, 論文タイトル, 著者名 など】

※論文受理レターに疑義のある場合は, 後日, 和訳を提出していただく場合があります。

■共著者の人数について(共著者数が申請者を除いて 11 名以上の場合)

11 名以上となった理由を明記した指導教授からの理由書を添付してください。

※様式は任意です。当研究科の次のサイトに, 理由書の書式・文例を掲載しています。

(手引きと申請様式)

[https://www.mdps.okayama-u.ac.jp/current-students-graduates/doctor/dissertation/thesis-m\\_2/](https://www.mdps.okayama-u.ac.jp/current-students-graduates/doctor/dissertation/thesis-m_2/)

**(様式乙-6の注意点)**

**「連絡先等について」**

■学位審査日及び学位記授与式等の日程は, 決定後「学位申請者データ」に入力されているメールアドレス宛てに連絡します。

提出書類について確認が必要な場合は, 記入された連絡先にお知らせします。

※ 学位論文審査日程について, 文書での送付を希望する場合は, 宛名を明記し,

切手を貼付した送付用の封筒(定型長3)を2枚提出してください。